

iOS 版『聞き書きマップ』で通学路などの安全点検を実施する手順（暫定版）

大きな地震などの際には、その時点では倒壊しなかった建物やブロック塀などが、その後の余震で倒壊するなどして、新たな被害をもたらす場合があることが知られています。

このような新たな被害を防ぐために、通学路などの安全点検を急ぎ行う必要があると思います。

こうした安全点検を実施し、その結果を地図にまとめる作業を、手間やお金をかけずに行っていただくために、私たちの『聞き書きマップ』がお役に立つかもしれません。

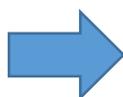
この手順書では、先日公開したばかりの iOS 版『聞き書きマップ』を使って通学路などの安全点検を行い、そのデータをパソコン版の『聞き書きマップ』に読み込んで、安全点検の結果を地図にまとめるまでの手順を説明します。

（以下では iPhone を例として説明していますが、Android 版の場合も、パソコンへのデータの取り込みの方法が違うだけで、それ以外はほぼ同じです。）

1. iOS 版『聞き書きマップ』を使って、安全点検まちあるきを行います。

(1) iOS 版『聞き書きマップ』を起動し、音声の録音を開始します。

この「簡易表示」画面になるので、「GPS：受信中です」となっているのを確認して、「開始」をクリック。

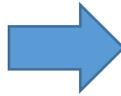


「音声：録音中です」の表示になり、「撮影」ボタンの色が赤に変わったのを確認。これで準備完了♪



(2) 安全点検まちあるきに出発し、危険箇所などを見つけたら、写真を撮影して、その後すぐに、その写真についてコメントを言葉で録音します。

「撮影」ボタンを押して危険箇所などの写真を撮り、「**写真を使用**」をクリック。



「簡易表示」モードの画面に戻るので、撮影した写真についての**コメントを言葉で録音**。



(3) あとは、この繰り返しです。

これだけで、歩いた経路は GPS によって自動的に記録され、写真の撮影地点も自動で記録されます。また、音声で記録したコメントは、まちあるきの終了後、「再生」モードで写真を選択すれば、その写真の撮影時点から自動的に再生されます。

(4) 安全点検まちあるきが終了したら、「終了」ボタンをクリックし、データを保存します。



(6) 以上で、iOS 版『聞き書きマップ』を使った安全点検まちあるきは、すべて終了です。

☆スマートフォン版『聞き書きマップ』では、まちあるきをしているときにも、「記録モード」の表示にすることで、現在歩いている地点周辺の地図表示を見ることができます。

けれども、これに気を取られて「歩きスマホ」状態になってしまつては、かえって危険なので、あえて上記のような（つまらなくて見る気にもならない）「簡易表示」画面を標準にしているのです。

2. iOS 版『聞き書きマップ』からパソコンへデータを取り込みます。

スマートフォン版『聞き書きマップ』で記録したデータを、パソコン版『聞き書きマップ』に読み込めば、録音した音声を聞きながら要点をメモする作業や、記録したデータを紙に印刷して、これまでの地図作りと同じように手仕事で地図を仕上げる作業などを、便利に行うことができます。

iOS 版『聞き書きマップ』で記録したデータは、Apple 社の「iTunes」というソフトを使って、簡単にパソコンに取り込むことができます。つぎに、この手順を説明します。

(Android 版『聞き書きマップ』からのデータの取り込み方法については、別の手順書「Android 版『聞き書きマップ』で記録したデータをパソコン版に取り込む手順.pdf」をご覧ください。)

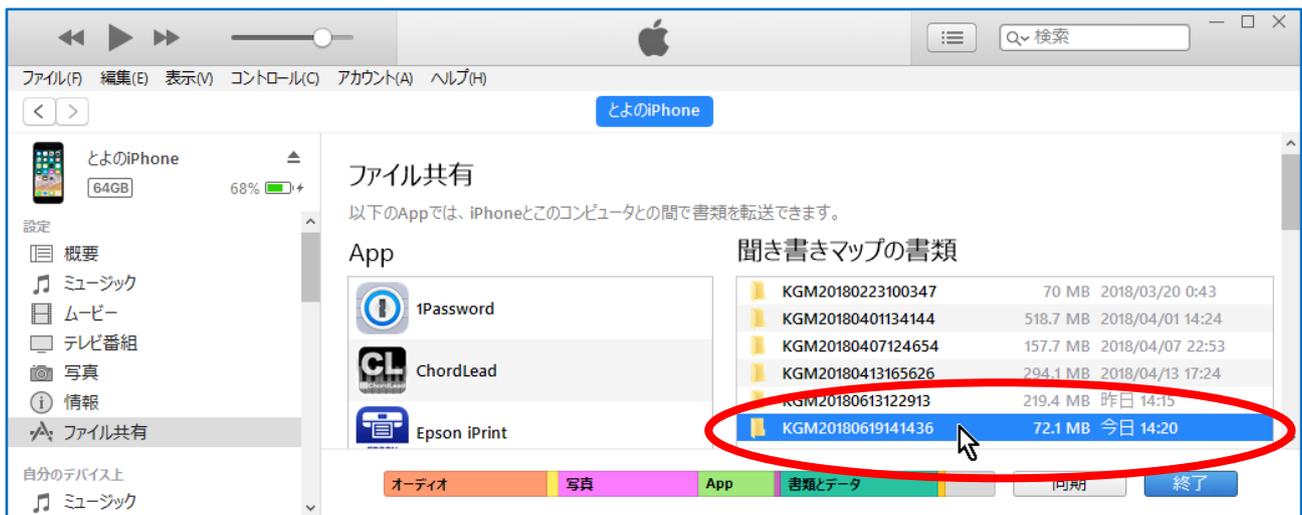
(1) iPhone を USB ケーブルでパソコンに接続して iTunes を起動し、画面左上に小さく表示される iPhone のアイコンをクリックします。



(2) iPhone に関する情報が出るので、「ファイル共有」を選び、右側に出てくる一覧から『聞き書きマップ』を選びます。



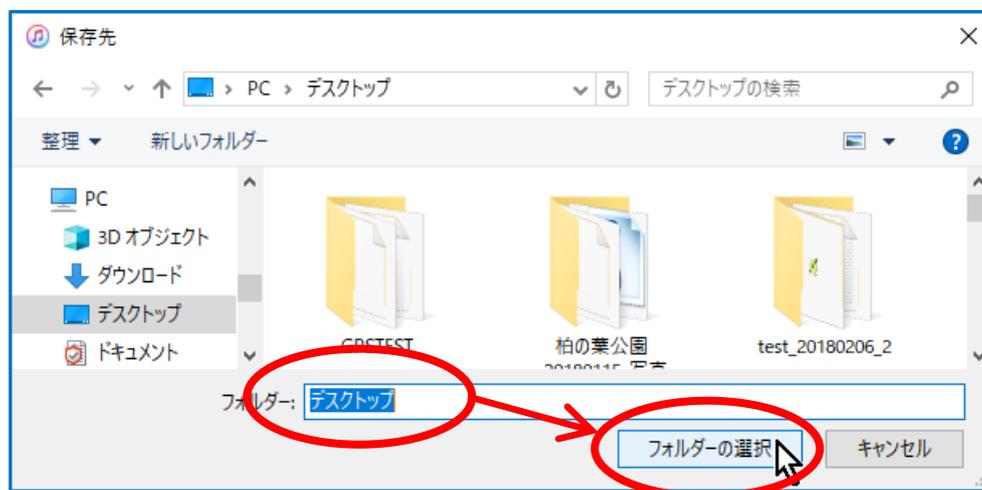
(3) 画面右側の「聞き書きマップの書類」欄に出る一覧から、パソコンに取り込むデータの入ったフォルダを選びます。(ここでは「KGM20180619141436」を選んでいきます。)



(4) iTunes の画面の下のほうにある「保存先…」ボタンをクリックします。



(5) 取り込み先のフォルダを選びます。(ここでは、デスクトップを指定しています。)



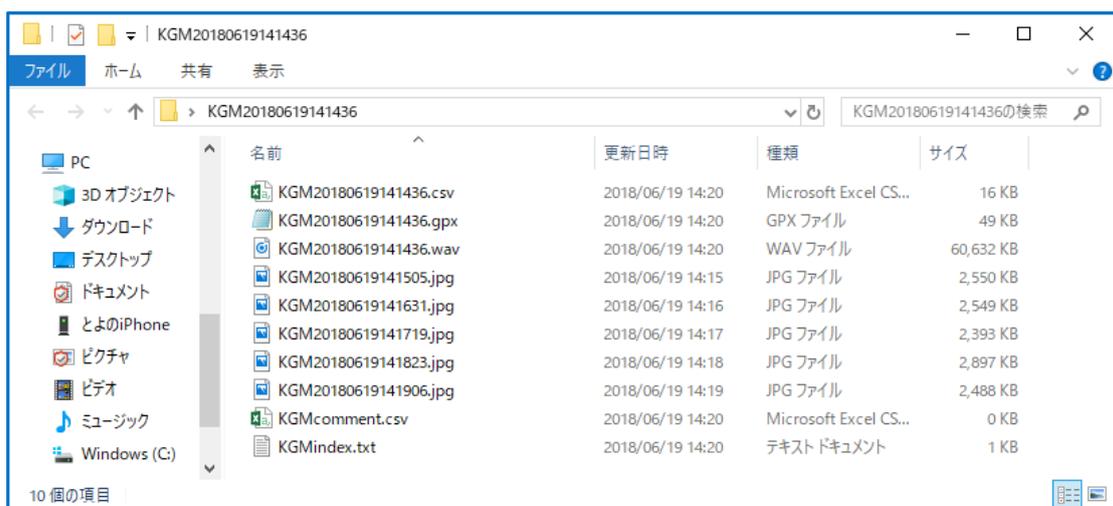
(6) 「ファイルをコピー中」の表示になるので、しばらく待ちます。



(7) デスクトップ上にデータの入ったフォルダができたのを確認します。(ここでは「KGM20180619141436」フォルダができています。)



(8) 念のため、今できたフォルダを開いて、その内容を確認します。



これで、iOS版『聞き書きマップ』からパソコンへのデータの取り込みは完了です。

スマートフォン版『聞き書きマップ』の データの読み込み・時刻合わせの手順（暫定版）

スマートフォン版『聞き書きマップ』で記録したデータ（Android版・iOS版共通）を、パソコン版の『聞き書きマップ』に読み込んで、写真・音声の時刻合わせをする手順について、説明します。

【参考】これは、パソコン版『聞き書きマップ』のバージョン3.1.1.1までについての説明です。次のバージョンでは、スマートフォン版で記録したデータに対しては、写真・音声の時刻合わせがすべて自動で行えるようになる見込みです。

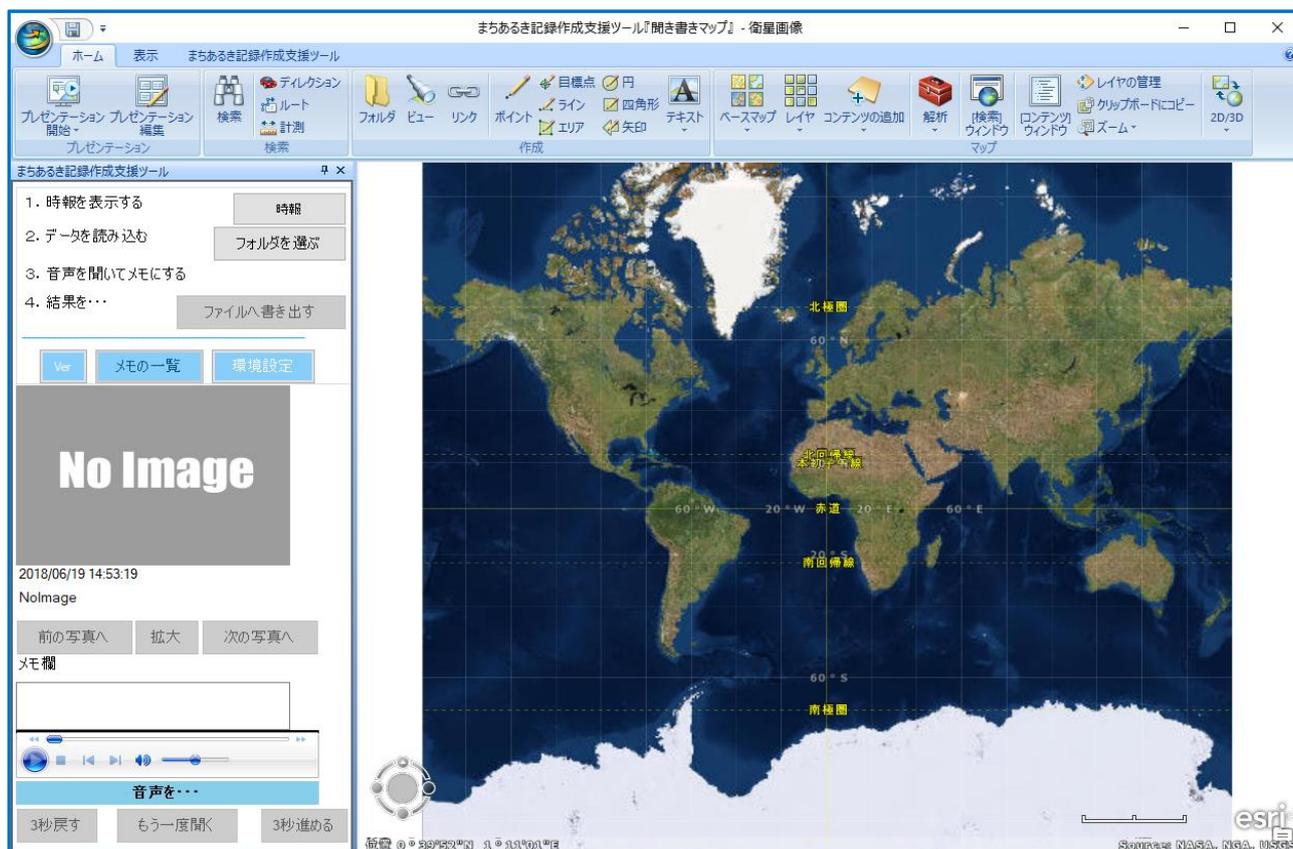
0. 準備：パソコン版『聞き書きマップ』の起動

☆パソコン版『聞き書きマップ』を起動すると、下図のような画面になります。

ただし、この状態にするためには、いくつか**最初の設定**が必要です。これについては、『**聞き書きマップ**』（バージョン3）インストールマニュアル（暫定版）の10～11ページをご覧ください。

↓このマニュアルは、ここからPDFをダウンロードしていただけます。

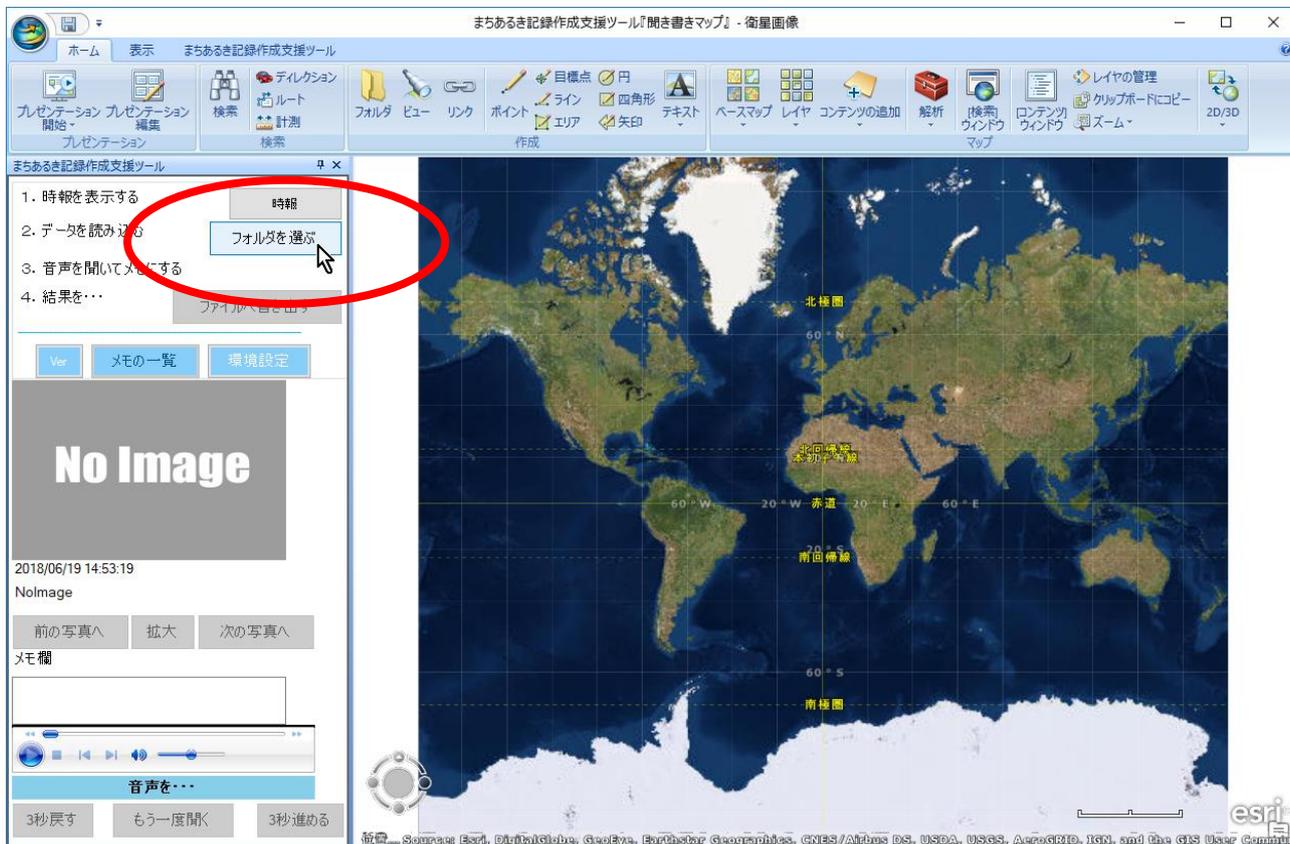
http://www.skre.jp/KGM_3100_top/KGM_3100_install_webpage/man_install/KGM3100_man_install.pdf



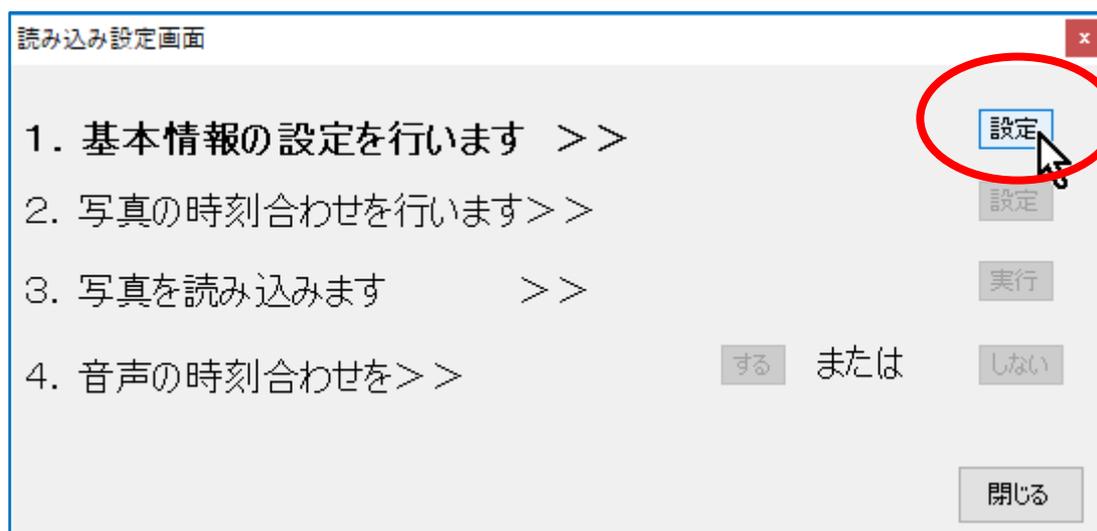
1. データの入ったフォルダの選択

以下の要領で、(スマートフォン版『聞き書きマップ』で記録し、パソコン上に取り込んだ) データの入ったフォルダを選択します。(ここでは「KGM20180619141436」フォルダです。)

(1) 「フォルダを選ぶ」 ボタンをクリック。



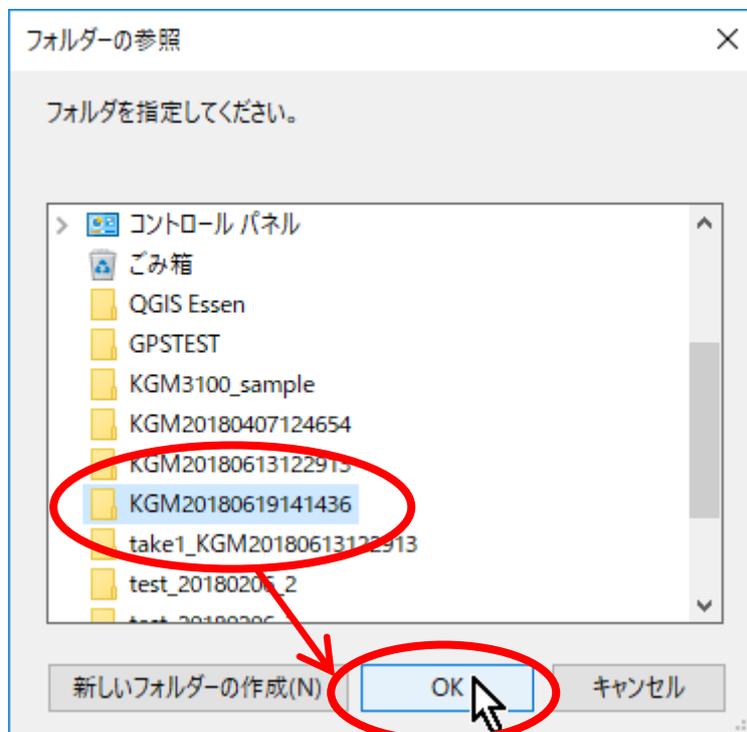
(2) 読み込み設定画面から、「設定」ボタンをクリック。



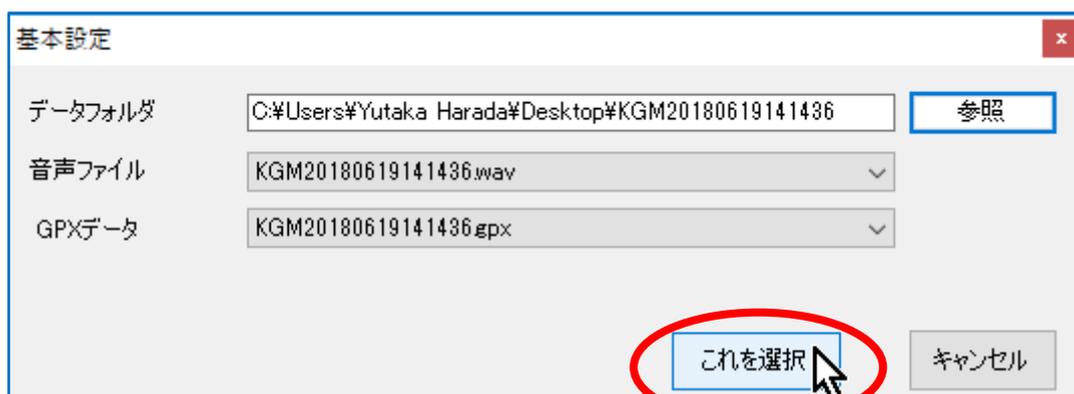
(3) 基本設定画面から「参照」をクリック。



(4) スマートフォン版『聞き書きマップ』のデータの入ったフォルダ（ここでは、ここでは「KGM20180619141436」フォルダ）を選択して、「OK」ボタンをクリック。



(5) 「基本設定」窓の「データフォルダ」「音声ファイル」「GPX データ」の3つの欄すべてに適切な名称が入っていることを確認して、「これを選択」ボタンをクリック。

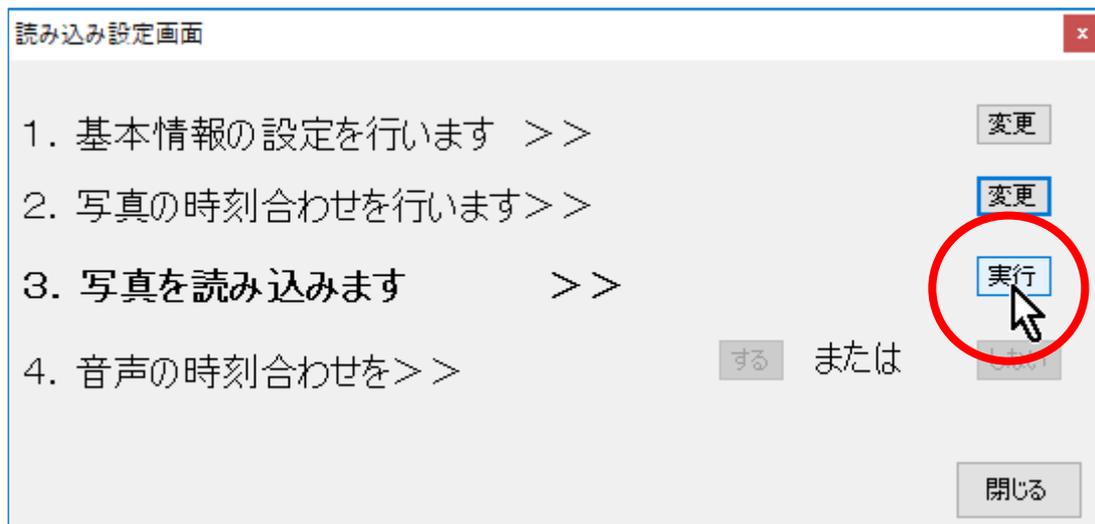


2. 写真データの読み込み

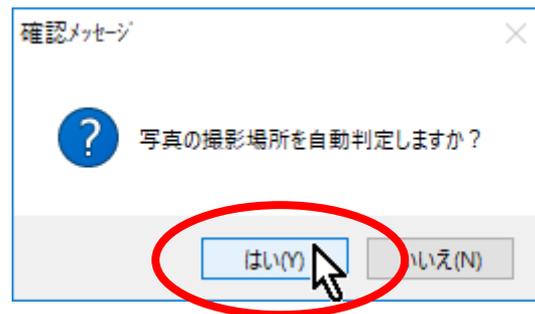
- (1) 「撮影時刻の確認/変更」の窓が出るので、「変更しない」ボタンをクリック。



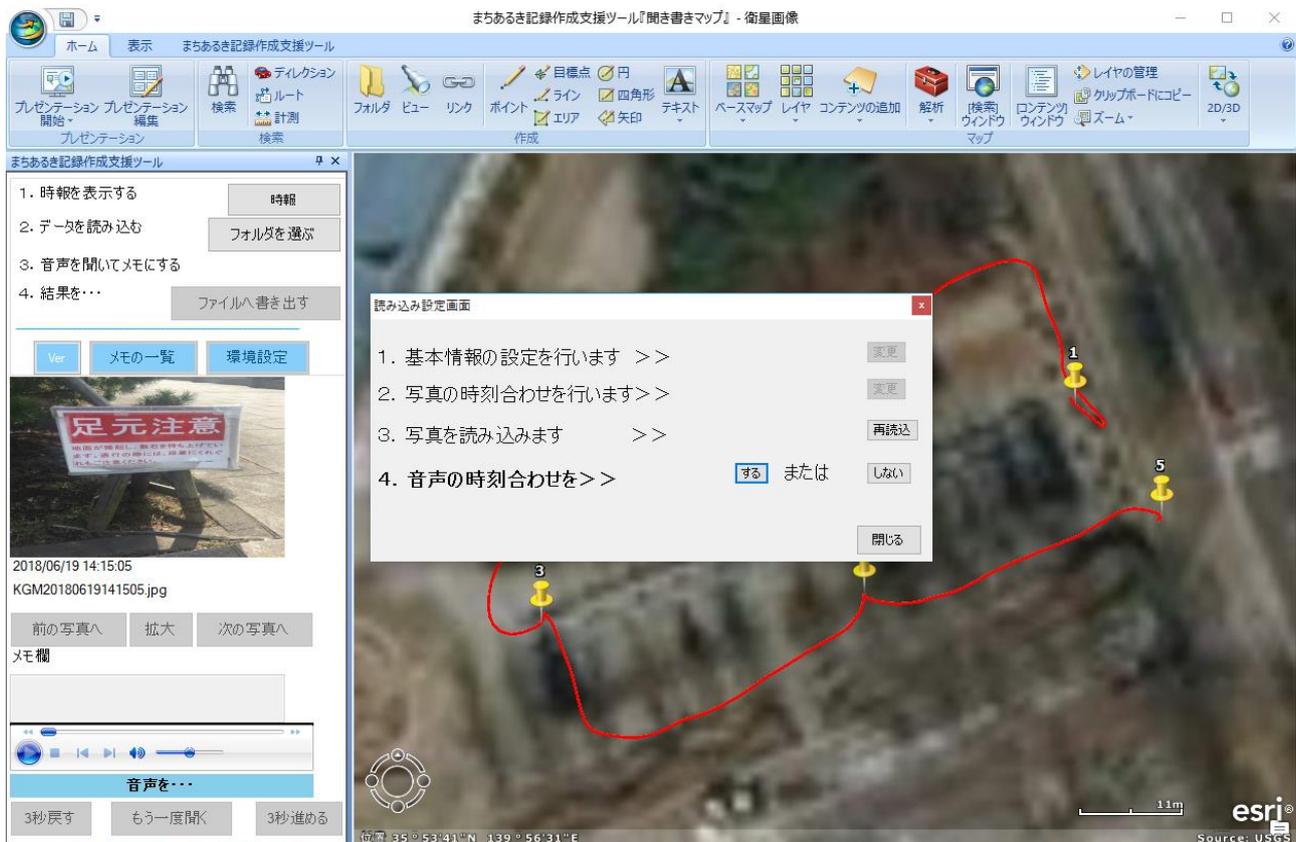
- (2) 読み込み設定画面に戻るので、「3. 写真を読み込みます」の「実行」ボタンをクリック。



(3) 「写真の撮影場所を自動判定しますか？」と確認を求められるので「はい」をクリック。

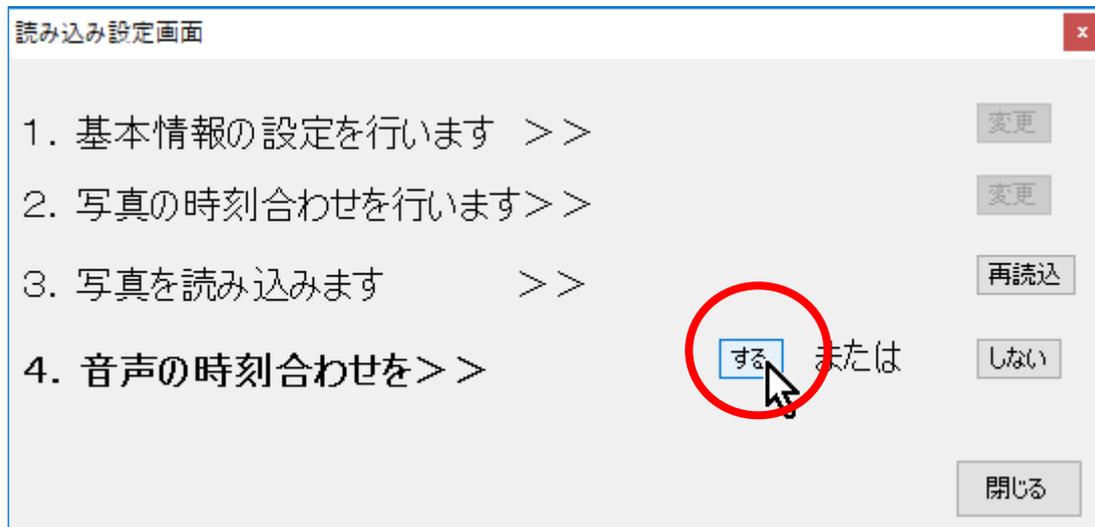


(4) これで、下図のように、歩いた経路が赤線で、写真の撮影地点が黄色いピンで示された地図が、『聞き書きマップ』の背景に表示されます。

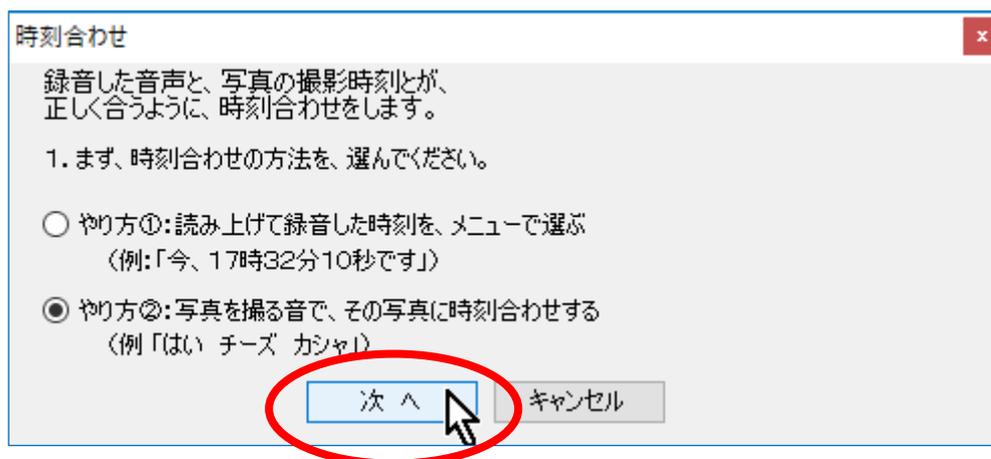


3. 音声データの時刻合わせ

(1) 読み込み設定画面に戻るので、「4. 音声の時刻合わせを」に対して「する」をクリックします。



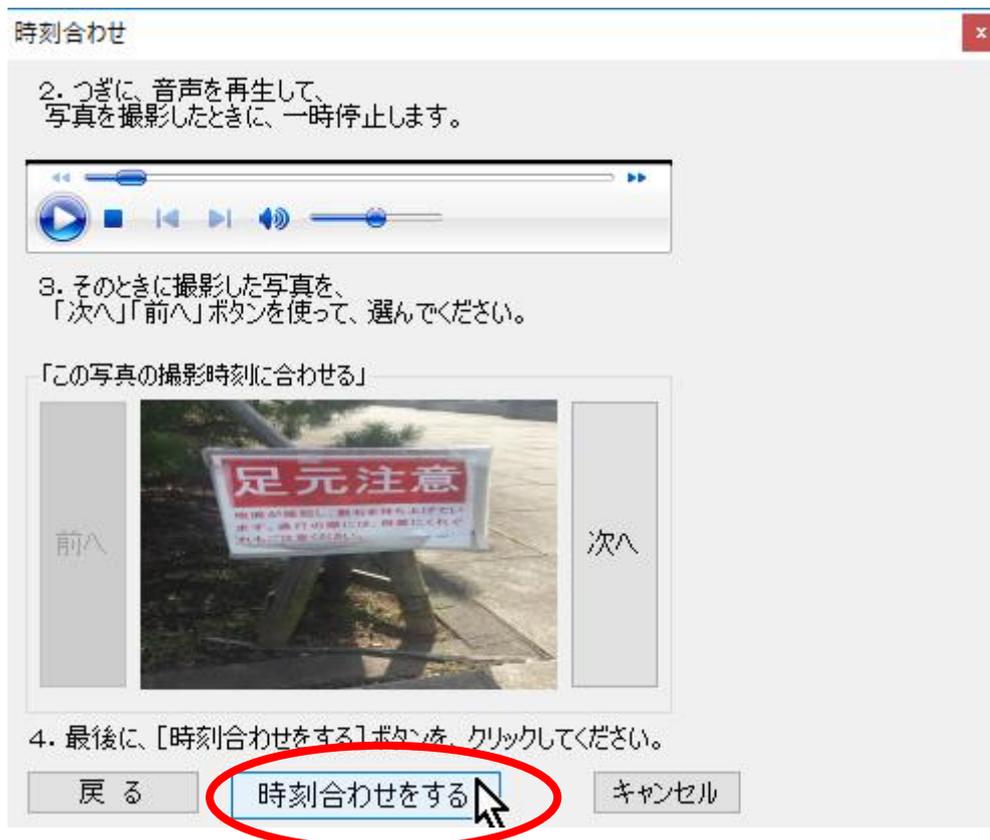
(2) 音声の時刻合わせの方法を選ぶよう求められるので、「やり方②」を選んで「次へ」をクリックします。



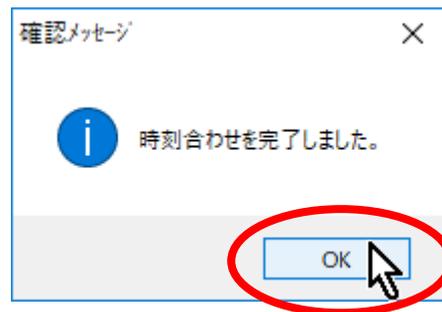
- (3) 音声ツールで（まず■ボタンで録音を初めまで戻してから）音声を再生し、**最初の写真のシャッター一音**（「カシャ」←スマートフォンの機種や設定で異なるかも）が鳴ったところで、**一時停止**にします。



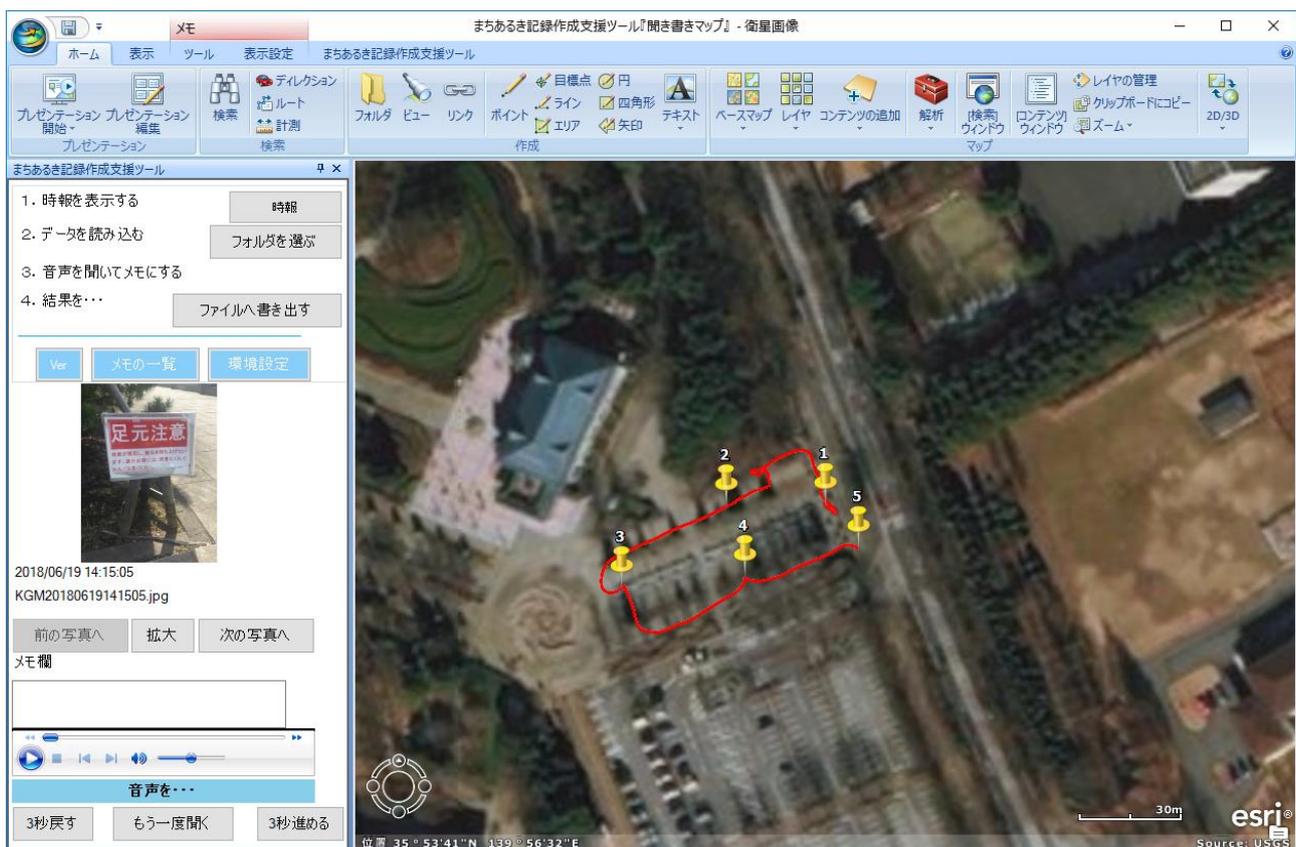
- (4) 音声の再生が一時停止したのを確認して、「時刻合わせをする」ボタンをクリックします。



(5) 「時刻合わせを完了しました」というメッセージが出るので、「OK」をクリックします。



(6) 下図のように図上が表示され、音声の再生が始まったのを確認します。



以上で、スマートフォン版『聞き書きマップ』で記録したデータの読み込みと時刻合わせの手順は、すべて完了です。

このあと、録音した音声を聞いてその要点をメモしたり、データを紙に印刷して手仕事で地図の仕上げをしたりする方法については、下記のマニュアルの15～21ページをご覧ください。

『聞き書きマップ』と「3つの小道具」：安全点検マップ作成ツール使用マニュアル

(http://www.skre.jp/nc2/index.php?key=mu7fxe2p5-40#_40)

パソコン版『聞き書きマップ』は、下記のページから無料でダウンロードして使っていただけます。

http://www.skre.jp/KGM_3100_top/KGM_top.html